

企画展

よどがわ

はんらん

さかな

淀川の氾濫と魚たち

淀川の淡水魚はどうして豊かなのか。
なぜ今、危機に瀕しているのか。
淡水魚を救うためにはどうすればいいのか。
その鍵は「氾濫」が握っている。



イタセンパラ



ヨドゼズラ



アユモドキ

「氾濫」は私たちの生命・財産を脅かすイメージがありますが、川に棲む生きものにとっては、生息や繁殖に必要な変化に富んだ生息環境が作り出される機会となってきました。淀川でも氾濫は生き物にとって重要な役割を果たしています。今回の企画展では、氾濫が淀川に棲む魚にどのような影響を与えてきたのかを紹介します。淀川の淡水魚の特徴を知り、天然記念物アユモドキなどの魚も実際に見ることができます。なお、アユモドキの展示は「守ろう アユモドキ！ 連携展示」の一環として行います。

【開催期間】

平成27年

7月 23日 (木)

平成27年

8月 28日 (金)

【会場】



地方独立行政法人 大阪府立 環境農林水産総合研究所 水生生物センター

〒572-0088 大阪府寝屋川市木屋元町10-4

TEL : 072-833-2770

FAX : 072-831-0229

HP: <http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/biodiv/>

【開館時間】

午前9時から午後5時 (平日)

土日祝は休館

